



令和元年度 第一回豊島地区地域円卓会議

日時：令和元年8月28日（水） 午後7時00分～午後8時56分

場所：豊島ふれあい館 第1ホール

- 1 開会の挨拶 豊島連合町会会長挨拶
 - 2 円卓会議・地域包括ケア連絡会概要、これまでの経過等
 - ・今回のテーマを「防災（災害弱者に焦点をあて）」に設定した経緯を説明
 - ・会議のタイトルは、

大災害！地域ぐるみで、生きのびよう！ ～災害弱者もおたがいさまで、助け合おう～
--
 - 3 参加者自己紹介
 - ・「所属・氏名のみ」で自己紹介
 - 4 北区健康福祉課からの説明
 - ・「北区避難行動要支援者名簿」について
 - 5 王子消防署からの説明
 - ・地域のつながりで救命につながった事例などについて
 - 6 意見・質疑等
 - ・「約束ごと」の確認
 - 「約束ごと」：①よく聞き合おう、②時間を均等に、③明るい場になるように
- (ここから豊島高齢者あんしんセンターが進行)
- ・「3.11の時、どこにいたか？」について一人ずつ発表。
 - ・災害弱者への対応やその他の意見等を発表。

【発表のあった主な意見等】

- ・近所に住んでいるが、最近建売住宅が11軒できたが町会に入っているのは5軒である。若い世帯が町会に無関心である。近所づきあいもない。道で会ってもあいさつもしない。
- ・若い世代はコミュニティに入ろうという気がない人が多い。理由は、携帯電話の中にコミュニティができているため。町会の掲示板をネットのサイトに入れるなどの方策が必要ではないか。町会のホームページも必要になってくると思う。
- ・自分の町会は、新しい家ができたら担当の部長さんが訪ねて行って、町会のアピールをしている。若い世帯にはお子さんがいてこういう行事があって楽しいから入りませんかとお誘いする。結果、ほとんど入ってくれる。お年寄りのお宅にも何かあったら来てくださいと声もかけている。
- ・町会の掲示板については、区からの掲示物が多すぎて貼りきれない。
- ・町会への加入率が悪い。加入している人でも年金生活者だから町会費が払えないから減額してほしいという人がたくさんいる。

- 進行役より、引き続き同じテーマ・形態で円卓会議を継続していきたい。
⇒全員一致で了承。次回は、災害弱者といわれる人同士も相互理解を深めていく。
- 同じテーマ等で継続するにあたり、現状の名称では長いため豊島地区ならではの会議の名称を検討。
⇒『**豊島円卓きずな会議**』に決定。次回はこの名称で案内する。
(ここまで豊島高齢者あんしんセンターが進行)

○講評（地域振興課長）

- ・地域包括ケア連絡会と合同開催ということで、幅広く有意義な会議だったと思う。
- ・会議の新しい名称も決まり、この会議を通して、この相談はこの人のところに行けばできるなどとこれからどんどんつながりが深まっていったらと思う。

○事務連絡

- ・次回の円卓会議は、来年2～3月頃に開催予定。また近くなったら案内する。

7 閉会の挨拶

豊島連合町会会長挨拶

